

花いっぱい運動で使われる トウテイランの引き渡し

生産科学系列の2年生・3年生18名が、絶滅危惧種である「トウテイラン」を6月9日に環境省自然公園指導員である、京丹後市在住の後藤久和氏の指導により900鉢2700本の挿し木をおこない、その後、水やりやポットの除草など丹精込めて管理してきたものを9月12日に引き渡しをしました。この後は、久美浜一区で花いっぱい運動に引き継がれプランターに植え替えられて、久美駅前通りや丹後100kmウルトラマラソンの沿道にもなった一区商店街に飾られています。

この取り組みは、京丹後市の自然環境を生かしたまちづくりを進めるために計画されたもので、久美浜一区の区民の皆さんと協力して花いっぱい運動を推進していくものです。

